



平成31年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年12月17日

上場会社名 アークランドサカモト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9842 URL <http://www.arcland.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長(CEO) (氏名) 坂本 雅俊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志田 光明 TEL 0256-33-6000
 四半期報告書提出予定日 平成30年12月28日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績（平成30年2月21日～平成30年11月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第3四半期	83,019	4.1	7,757	6.2	8,371	6.5	4,732	8.2
30年2月期第3四半期	79,735	2.0	7,302	7.5	7,862	6.6	4,375	8.2

(注) 包括利益 31年2月期第3四半期 5,365百万円 (17.0%) 30年2月期第3四半期 4,585百万円 (△13.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第3四半期	116.68	—
30年2月期第3四半期	107.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第3四半期	97,975	78,481	71.8	1,734.06
30年2月期	90,843	74,590	73.9	1,654.18

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 70,329百万円 30年2月期 67,089百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	12.50	—	15.00	27.50
31年2月期	—	15.00	—		
31年2月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年2月21日～平成31年2月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,000	1.7	9,700	3.3	10,500	4.6	5,500	1.7	135.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期3Q	41,381,686株	30年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	31年2月期3Q	823,948株	30年2月期	823,948株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期3Q	40,557,738株	30年2月期3Q	40,557,786株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年2月21日から平成30年11月20日まで）におけるわが国経済は、相次ぐ自然災害の影響もある中、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続き、個人消費も緩やかに持ち直しております。当社グループの主力であるホームセンター業界につきましては、一部地域では災害復興需要があったものの、異業種を含めた競争が激化しており、依然として厳しい環境が続いております。

このような環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は830億19百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は77億57百万円（前年同期比6.2%増）、経常利益は83億71百万円（前年同期比6.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は47億32百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<小売事業>

ホームセンター部門の売上高は480億82百万円（前年同期比0.7%増）となりました。前年5月のニコペット与野店及び11月の住デポ厚木店のオープンが寄与した一方で、既存店売上高については、5・6・9月は客数の減少があったものの、春先の天候に恵まれた4月、猛暑が続いた7・8月及び災害復興需要の影響により9月後半以降は好調に推移し、ほぼ前年並みとなりました。

その他小売部門の売上高はアークオアシスにおいて前年5月に堺鉄砲町店が閉店したこと及び前年3月に大麻店のオープンセールがあった一方で、7月に食品館新潟西店のオープンが寄与したことにより、46億14百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

その結果、小売事業の売上高は526億96百万円（前年同期比0.7%増）となり、営業利益は販管費の減少により32億19百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高は60億8百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は5億98百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

<外食事業>

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」（国内・海外）のFCを含む店舗数が純増14店舗の421店舗、「からやま」・「からあげ縁」も純増20店舗の79店舗となるなど、積極的な事業展開により、売上高は222億18百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は29億99百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業の売上高は20億96百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は9億21百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して71億31百万円増加し、979億75百万円となりました。これは主に現金及び預金が43億66百万円、投資有価証券が11億95百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して32億40百万円増加し、194億93百万円となりました。これは主に社債が20億11百万円、買掛金が17億51百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して38億91百万円増加し、784億81百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が35億15百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の業績につきましては、平成30年3月27日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,777	19,144
受取手形及び売掛金	3,748	4,154
商品及び製品	12,081	12,907
その他	1,727	2,048
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	32,326	38,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,281	28,809
土地	11,173	11,238
その他(純額)	952	1,301
有形固定資産合計	41,407	41,350
無形固定資産		
のれん	358	281
その他	1,890	1,870
無形固定資産合計	2,248	2,152
投資その他の資産		
投資有価証券	9,969	11,164
敷金及び保証金	4,447	4,620
その他	451	446
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	14,860	16,225
固定資産合計	58,517	59,728
資産合計	90,843	97,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,765	6,516
1年内返済予定の長期借入金	500	125
未払法人税等	1,774	1,252
賞与引当金	226	560
その他	3,390	3,502
流動負債合計	10,657	11,958
固定負債		
社債	—	2,011
長期預り保証金	3,335	3,385
退職給付に係る負債	260	265
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	1,542	1,581
その他	277	110
固定負債合計	5,595	7,535
負債合計	16,252	19,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,603	6,603
利益剰余金	52,718	56,233
自己株式	△641	△641
株主資本合計	65,143	68,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,945	1,673
為替換算調整勘定	0	△2
その他の包括利益累計額合計	1,946	1,670
非支配株主持分	7,500	8,152
純資産合計	74,590	78,481
負債純資産合計	90,843	97,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年2月21日 至平成30年11月20日)
売上高	79,735	83,019
売上原価	50,031	51,675
売上総利益	29,703	31,343
販売費及び一般管理費	22,401	23,585
営業利益	7,302	7,757
営業外収益		
受取利息	25	7
受取配当金	75	113
仕入割引	231	232
持分法による投資利益	80	106
その他	164	179
営業外収益合計	578	638
営業外費用		
支払利息	2	0
為替差損	8	2
社債発行費	—	12
その他	8	9
営業外費用合計	19	25
経常利益	7,862	8,371
特別利益		
固定資産売却益	3	—
受取和解金	13	—
テナント退店収入	—	27
店舗譲渡益	—	50
その他	6	9
特別利益合計	22	86
特別損失		
固定資産除却損	36	59
店舗閉鎖損失	39	25
解体撤去費用	19	18
その他	21	7
特別損失合計	116	110
税金等調整前四半期純利益	7,767	8,347
法人税、住民税及び事業税	2,594	2,799
法人税等調整額	△52	△94
法人税等合計	2,541	2,704
四半期純利益	5,225	5,643
非支配株主に帰属する四半期純利益	850	911
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,375	4,732

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年2月21日 至 平成29年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年2月21日 至 平成30年11月20日)
四半期純利益	5,225	5,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△642	△271
為替換算調整勘定	5	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△1
その他の包括利益合計	△639	△277
四半期包括利益	4,585	5,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,734	4,456
非支配株主に係る四半期包括利益	851	909

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成29年2月21日 至平成29年11月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	52,329	6,121	19,186	2,098	79,735	—	79,735
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,497	—	858	9,355	△9,355	—
計	52,329	14,618	19,186	2,956	89,090	△9,355	79,735
セグメント利益	2,965	611	2,778	929	7,285	17	7,302

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成30年2月21日 至平成30年11月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	52,696	6,008	22,218	2,096	83,019	—	83,019
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,798	—	838	9,636	△9,636	—
計	52,696	14,806	22,218	2,934	92,656	△9,636	83,019
セグメント利益	3,219	598	2,999	921	7,739	18	7,757

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年11月20日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成30年2月21日 至平成30年11月20日)		増減		(参考) 平成30年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	6,121	7.7	6,008	7.2	△112	△1.8	7,940	7.5
小売事業	52,329	65.6	52,696	63.5	367	0.7	67,947	64.6
ホームセンター部門	47,737	59.8	48,082	57.9	344	0.7	61,764	58.7
D I Y関連用品	12,869	16.1	13,781	16.6	911	7.1	16,305	15.5
家庭用品	15,653	19.6	15,063	18.1	△590	△3.8	20,890	19.8
カー・レジャー用品	5,569	7.0	5,637	6.8	68	1.2	7,241	6.9
園芸用品	13,490	16.9	13,458	16.2	△31	△0.2	17,116	16.3
その他	154	0.2	141	0.2	△13	△8.7	210	0.2
その他小売部門	4,591	5.8	4,614	5.6	22	0.5	6,182	5.9
外食事業	19,186	24.1	22,218	26.8	3,031	15.8	26,541	25.2
不動産事業	2,098	2.6	2,096	2.5	△2	△0.1	2,802	2.7
連結売上高	79,735	100.0	83,019	100.0	3,284	4.1	105,232	100.0